

(仮称)中ノ橋地域交流センターの愛称について

平成11年9月6日

開 発 部

I 経過説明

(仮称)中ノ橋地域交流センターは、河南地区の賑わいの中心として、また、ゆとりや潤いなど豊かな市民生活の実現とふれあいや交流促進を目的とし、平成10年9月29日に工事着手し、平成12年3月20日の完成を目指しております。

この施設には、生活情報の提供等を行う活性化センターや女性センター、消費生活センターとしての各機能と、石川啄木にまつわる文献等を公開保存する(仮称)盛岡てがみ館などが設置される予定です。

この施設に設置されるそれぞれの公の施設の名称は、個別に条例で制定することとなりますが、複合施設として建物全体を表す名称が必要となります。

こうしたことから、地域の活性化の拠点にふさわしく、市民や盛岡を訪れる人々に親しまれ、愛される建物の愛称を定めることとしたものです。

II 愛称について

愛 称 : 「プラザおでって」

[説 明]

地域性となじみやすさを兼ね備えた盛岡弁の「おでってくなんせ」から前段の「おでって」という言葉と、建物と広場を一体化した施設を表す「プラザ」を組み合わせ、広く市民に親しまれ、利用されることを期待するものです。

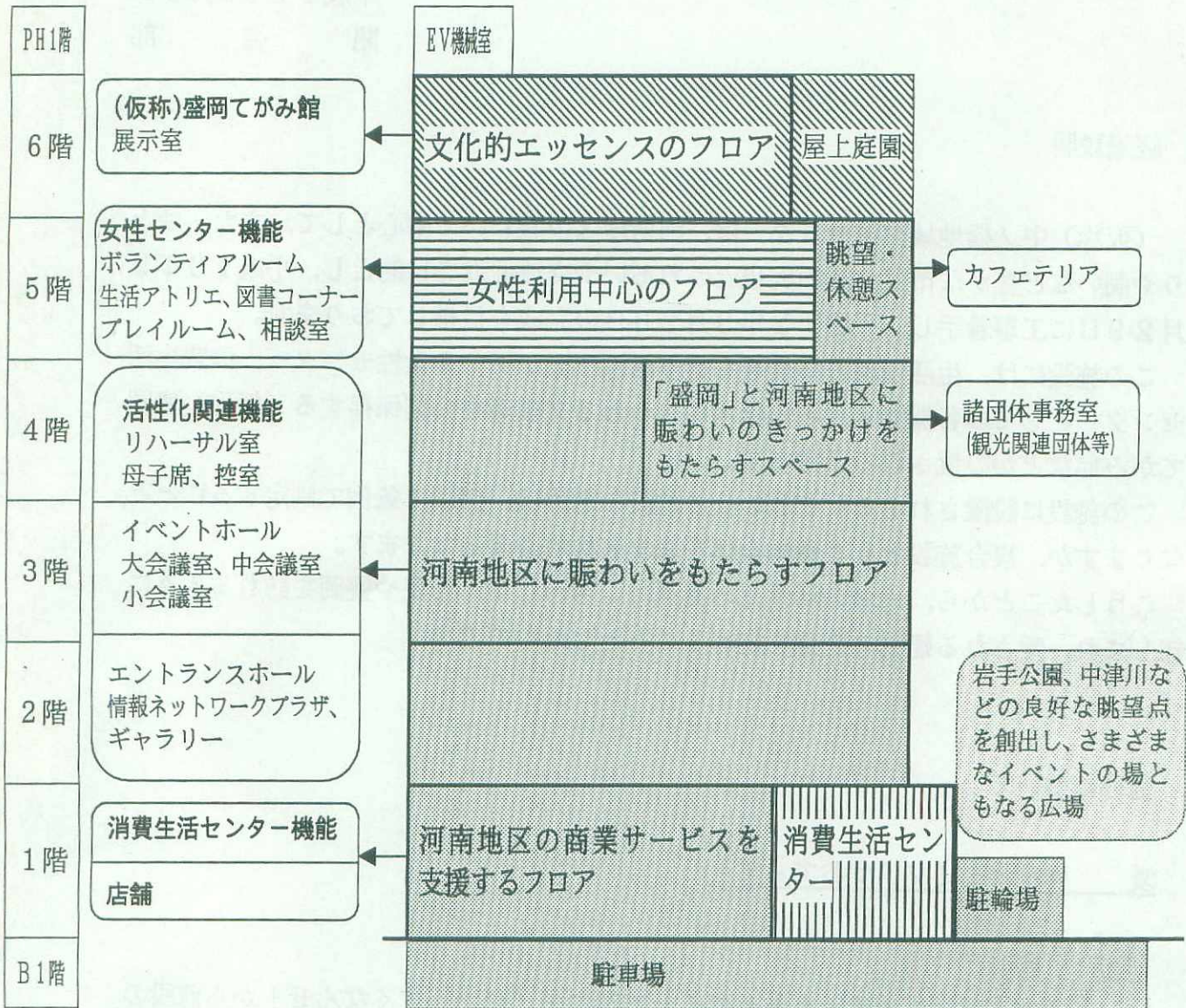
[選考経過]

平成11年6月1日～30日までの期間、市広報誌等を通じて愛称を募集し、応募作品は愛称選考委員会により選考を行い、決定したものです。

8人

245名応募中「おでって」は1件のみ。
中ノ橋のたもとに石折不味と作る予定。

(仮称)中ノ橋地域交流センターの各階の特性



凡 例	
	活性化センター機能
	女性センター機能
	(仮称)盛岡てがみ館
	消費生活センター機能